

自動車技術 総目次

No.1 特集 団塊の世代が描いた想い

団塊世代のライフスタイル—サードエイジをどのように生きるか?— (鬼頭:上智大学).....	1- 4	HONDA GOLD WING の誕生と進化 (森中: Honda R&D Europe UK).....	1-57
Axela の開発(谷岡:マツダ).....	1-12	4 サイクルモトクロスレーサ “YZ400F” の開発 (中山:ヤマハ発動機).....	1-63
プリウスの開発(内山田:トヨタ自動車).....	1-18	モトクロスレーサ RM(影山:スズキ).....	1-69
アコードインスパイアの開発—FF 上級小型車を目指して— (杉山:本田技術研究所).....	1-23	トラック・バス的高速時代に向けたテストコースの設計 (二ツ木:元三菱ふそうトラック・バス).....	1-74
プリメーラの開発(坂井:日産自動車).....	1-29	普及型 ABS 開発記—次代を担うシャシ制御技術者に期待を託して— (藤原:日立製作所).....	1-79
レガシイ開発の舞台裏(大林:富士テクノサービス).....	1-35	エアバッグ研究開発の死闘と、それを支えた想い (小林:一橋大学大学院).....	1-85
ダイヤモンドの開発(井村:三菱自動車工業).....	1-42		
“ビークロス” に託した夢、そして次世代への提言 (本多:いすゞ自動車).....	1-47		
レンジャープロの開発(清水:日野自動車).....	1-53		

No.2 特集 これからのセンシング技術

自動車用センシング技術の現状と将来(山崎:東京大学).....	2- 4	衝突危険性のセンシング技術 (藤田・宇佐美・山田・所:トヨタ自動車).....	2-62
車両制御システムの進化とそれを支えるセンシング技術 (浅岡:日産自動車).....	2-10	対向車情報提供システム(沖・山田・長井:東芝).....	2-68
運転支援とセンシング:進化がもたらす新たな課題 (稲垣:筑波大学大学院).....	2-16	運転支援のための顔画像センシング技術(木下・川出:オムロン).....	2-73
火花点火式ガソリンエンジンのノック予測手法の開発 (中間:スズキ, 草鹿・大聖:早稲田大学).....	2-22	自動車におけるバイオモニタリングのアプローチ (三林:東京医科歯科大学).....	2-79
イオン電流計測を用いた F-1 エンジンの燃焼モニタリングシステム (島崎・牧・坂口:本田技術研究所, 近藤:日本特殊陶業).....	2-28	狭み込み防止に適した柔軟・全方向検知型ケーブル状態圧センサ (大高・山浦・早川・青山:日立電線).....	2-85
車載用 NO _x センサとその用途(佐々木:日本ガイシ).....	2-35	排出ガス検知センサ付き空調システムの開発 (中島・草間:日産自動車).....	2-89
ハイブリッド車用電池監視ユニット(清水・高嶋:デンソー).....	2-40	故障診断機 “スバルセレクトモニターⅢ” (今井・飯隈・川村・齋藤:富士重工業).....	2-93
車両制御用半導体式 G-一体ヨーレートセンサ (千田・中谷・長尾・白井:トヨタ自動車).....	2-45	プローブ車両技術の導入による軌道交通システムの状態診断 (網島・中村:日本大学, 松本・水間:交通安全環境研究所).....	2-98
路面摩擦状態の推定 (浅野・小野・梅野・菅井・渡辺:豊田中央研究所).....	2-50	●解説 安全安心運転を実現するセンサネットワーク技術 (板生:東京理科大学).....	2-107
走行環境理解のための画像認識技術 (村松・門司:日立製作所, 松本:ルネサステクノロジ).....	2-56		

No.3 特集 将来のモビリティと自動車文化

サステナブルモビリティに向けて (笹之内・長谷川:トヨタ自動車).....	3- 4	マイカーから公共交通への移行はどこまで可能か (水間:交通安全環境研究所).....	3-62
人間生活技術戦略—五感で納得できる暮らしを目指して— —2030 年に向けたモビリティを考える—(諸永:経済産業省).....	3-11	デュアルモードビークル(DMV)の実用化に向けて (柿沼・難波・荒川:北海道旅客鉄道).....	3-68
自動車文明と文化(山口:モータージャーナリスト).....	3-16	LRT 整備による安全で安心して暮らせるコンパクトなまちづくり (室:富山市役所).....	3-74
世界の人口・経済・エネルギーと温暖化の将来予測 (小川:東洋大学).....	3-25	個人リース市場の現状と展望—新しい自動車保有形態— (種谷:矢野経済研究所).....	3-79
日本の自動車を取り巻く社会情勢の将来展望 (森口・松橋:国立環境研究所).....	3-31	自動車の自己所有から共同利用への移行—カーシェアリング: 車への意識改革—(高山:シーイーブイシェアリング).....	3-86
モビリティマネジメント—クルマと「かしこく」つきあう社会を目指した 社会的試み—(藤井:東京工業大学).....	3-37	ディノニクスに託した電動車の未来(清水:ヤマハ発動機).....	3-92
国内の自動車交通に対するニーズ予測(鹿島:中央大学).....	3-44	モータースポーツ文化の育成(田中:日本自動車連盟).....	3-95
国内道路交通網の今後(毛利:計量計画研究所).....	3-49	●解説 こころ再生のモビリティ—「モビリティ」のすすめ (安達:埼玉大学).....	3-101
消費者の自動車に対するニーズと意識の変化 (高中:矢野経済研究所).....	3-55		

No.4 特集 最近の接合技術

接合技術の21世紀への展望(中田：大阪大学).....	4-4	アルミルーフにおける異種金属接合技術 (松村・小川・三崎：三菱自動車工業).....	4-78
自動車ボデーの接合技術動向(森：日産自動車).....	4-13	鉄-アルミニウムの摩擦点接合 (玄道・西口・麻川・谷岡：マツダ).....	4-83
自動車のアルミニウム化と接合技術(廣瀬：大阪大学大学院).....	4-18	レーザ溶接マフラの開発 (鈴木・佐野・石塚・扇谷・園田：スズキ).....	4-87
鋼とアルミニウム合金との異種金属接合(笹部：神戸製鋼所).....	4-24	難燃性マグネシウム合金製ルーフボックスの試作 (斎藤・重松・鈴木：産業技術総合研究所, 有年：兵庫県立工業技術センター, 櫻井：さくら工業).....	4-91
自動車軽量化のための接着接合技術(佐藤：東京工業大学).....	4-30	エンジニアリングプラスチックのレーザ溶着(塩沢：デュボン).....	4-95
高板厚比三枚重ね抵抗スポット溶接技術の開発 (池田・沖田・小野・安田：JFEスチール).....	4-36	自動車に应用されるシリコーン接着材 (原・明田：信越化学工業).....	4-101
新しいリベット工法による接合技術(加藤：ポプリベットファスナー, 森・安部：豊橋技術科学大学).....	4-42	最近のゴルフクラブと接合技術(益田：ミズノ).....	4-106
レーザによる金属とプラスチックの接合技術 (片山・川人：大阪大学).....	4-49	●解説	
ウレタン弾性シーラント(荒木：横浜ゴム).....	4-55	レーザ着火(古谷：産業技術総合研究所, 齊藤：明星大学).....	4-112
セラミックと金属材料との接合技術の開発 —界面端形状修正による残留応力の低減—(立野：工学院大学).....	4-60		
摩擦攪拌接合の自動車分野への応用展開(平野：日立製作所).....	4-68		
最新のレーザ溶接技術—車体組立に使用されるレーザ溶接技術の事例紹介— (清水・河合：富士重工業).....	4-73		

No.5 特集 災害に強い道づくり

海溝型巨大地震による長周期地震動と土木構造物の耐震性 (堀：東京大学).....	5-4	中央環状新宿線のトンネル防災安全の取組み (岡野・川田：首都高速道路).....	5-70
首都高速道路における長大橋耐震補強検討の概要 (山本・高橋：首都高速道路).....	5-10	津波来襲時の道路通行障害の予測(片岡：国土交通省).....	5-78
第二東名・名神高速道路における耐震対策 (今村：高速道路総合技術研究所).....	5-16	●解説	
道路橋用免震装置の紹介(西村：ブリヂストン).....	5-20	電波吸収舗装の開発 (林：鹿島道路, 平井：鹿島建設, 大串：西日本高速道路, 豊田：中日本高速道路, 桜井・小林：首都高速道路).....	5-87
アンケート調査に基づく地震動強さと自動車運転者の反応の関係 (丸山・山崎：千葉大学大学院).....	5-25	列車の走行規制のための地震の早期検知システム (佐藤：鉄道総合技術研究所).....	5-92
神田川・環状七号線地下調節池(西園寺：東京都建設局).....	5-30	欧州トラックのアクティブセーフティ2007年状況 —日本からの印象を添えて— (イゴン・クリスチャン・フォン・グラスナー：DaimlerChrysler AG, シグマー・マイク：Robert Bosch USA, 初山：日野自動車).....	5-98
北海道における岩盤斜面の調査・対策の現状(伊東：土木研究所).....	5-36	乗用車の燃費と技術に関する回帰分析 —燃費向上技術やスペックがどれぐらい燃費に影響するか?— (江澤：米国ワシントン大学行政大学院).....	5-103
技術融合による路面融雪—みんな違って、つないで、みんないい (宮本：福井県雪対策・建設技術研究所).....	5-42		
路面凍結予測による冬期路面管理の高度化に関する研究 (浅野・高橋：土木研究所).....	5-48		
除雪機械とロータリ除雪車の役割(宮廻：新潟トランス).....	5-56		
吹雪などの視程障害時におけるミリ波レーダ装置の効果 (筋子川：北海道自動車短期大学).....	5-62		

No.6 特集 感性と車づくり

人間工学と感性(福田：慶應義塾大学).....	6-4	デザイナーの感性を生かすスケッチモデリング (近藤：東京工科大学).....	6-72
自動車デザイン界における感性とコンピュータの融合 (木村：名古屋工業大学大学院).....	6-10	自動車の色彩開発と質感表現(藤枝・増田・中畑：関西ペイント).....	6-79
デザイン評価と推奨の運動としてのグッドデザイン賞 (秋元：日本産業デザイン振興会).....	6-17	音のデザイン—感性に訴える音のチカラを生かす術— (岩宮：九州大学大学院).....	6-85
感性品質の静的車両評価への適用(片岡：日産自動車).....	6-23	車内音楽がドライバに及ぼす影響 (長谷川・小栗：愛知県立大学大学院).....	6-91
ブランドと感性(楠田：トヨタ自動車).....	6-29	走り感評価の予測技術(福原・末富：マツダ, 加村：マツダモーターヨーロッパフランクフルト).....	6-97
感性によるポジショニング分析(高山・釜田：インタージ).....	6-35	ドライバシートの感性(木戸・太谷・巽：レカロ).....	6-104
少量生産スポーツカーの開発 (芹沢・山崎・小野：東京アールアンドデー).....	6-44	ナビゲーションと感性(石村・沢田：富士通テン).....	6-110
感性重視の車開発(貴島：マツダ).....	6-50	ドライバの筋力活動に着目した運転しやすさ評価の検討(倉森・高口：横浜ゴム, 上條：信州大学大学院, 佐渡山：信州大学).....	6-116
クルマ型 Music Player(永長：トヨタ自動車).....	6-57		
女性視点からのクルマ作りの提案(横川・竹内：三菱自動車工業).....	6-62		
人機受茶羅・二輪の花(石山：GKダイナミックス).....	6-68		

No.7 特集 リアルワールドを知る

<p>< I. 排出ガス > 大気環境の現状と排出ガスのリアルワールド評価の必要性 (小林：国立環境研究所)..... 7- 4 自動車排ガスのオンボード計測技術(青木：堀場製作所)..... 7-11 自動車排出ガスのリモートセンシング技術 (三角：イー・エス・ピー ジャパン)..... 7-17 リアルワールドでのPM計測技術(中島：日本自動車研究所)..... 7-23 大気質シミュレーションのための自動車排出量推計モデル (平井・林：日本自動車研究所)..... 7-30 < II. 燃 費 > 「e 燃費」のデータ収集方法と、そのデータの分析・活用方法や今後の可能性 (藤原：IRI コマース&テクノロジー)..... 7-36 燃費改善に向けた運行管理システム (青山・小野・武井：いすゞ自動車)..... 7-42 排気熱再循環システムによる冬季実用燃費向上 (中川・坪内：トヨタ自動車，鈴木：フタバ産業)..... 7-49 < III. 交通事故 > 交通事故分析の現状と今後(田久保：科学警察研究所)..... 7-55</p>	<p>交差点での事故記録映像記録技術(瀬利：三菱電機エンジニアリング， 上山：元科学警察研究所附属鑑定所)..... 7-61 交通事故鑑定の現状と課題 (上山：交通事故解析士認定協会)..... 7-66 救急医療の現場からみた交通事故による傷害実態の変化 (阪本・益子：千葉北総病院)..... 7-73 ドライビングシミュレータにおけるリアルワールド再現技術の最新動向 (赤松：産業技術総合研究所，大貫：三菱プレジジョン)..... 7-78 < IV. 交通流 > 画像分析による交通流計測システムとその活用事例 (渡辺・正岡・星野：シー・イー・サービス)..... 7-85 道路環境評価のための交通流シミュレーションモデル (押野・筑井・鈴木：日本自動車研究所)..... 7-91 < V. 車両運動性能 > 実路上でのホイール 6 分力測定技術(曲田：日本キスラー)..... 7-97 < VI. 性能維持 > 電子制御システムの整備技術(喜田：トヨタ自動車)..... 7-102</p>
--	--

No.8 年 鑑

<p>自動車を取り巻く諸情勢..... 8- 2 自動車と法規..... 8- 9 自動車と環境..... 8-19 自動車と資源エネルギー..... 8-23 自動車と安全..... 8-26 乗 用 車(総合，デザイン，車体構造)..... 8-31 バ ス(総合，デザイン，車体構造)..... 8-45 トラック(総合，デザイン，車体構造)..... 8-59 特 装 車..... 8-71 二 輪 車(総合，エンジン)..... 8-76 ハイブリッド車・燃料電池車・電気自動車..... 8-84 ガソリンエンジン..... 8-90 ディーゼルエンジン..... 8-99 その他の動力..... 8-106</p>	<p>動力伝達装置..... 8-110 シヤシ・車両制御装置..... 8-114 車両運動性能..... 8-119 振動・騒音・乗心地..... 8-123 タ イ ヤ..... 8-127 電 装 品..... 8-131 材 料..... 8-135 燃料・潤滑油・グリース..... 8-141 生産技術・生産システム..... 8-146 整備・サービス..... 8-152 輸送・道路・交通..... 8-157 ITS(高度道路交通システム)..... 8-165 モータースポーツ..... 8-172 規 格..... 8-177</p>
---	--

No.9 特集 最近のハイブリッド車・燃料電池車・電気自動車

<p>HEV, PHEV, FCV, EV の技術動向(渡辺：日本自動車研究所)..... 9- 6 水素・燃料電池実証プロジェクト(JHFC)第 1 期活動報告総括 (神本：元 JHFC プロジェクト委員会)..... 9-12 NEDO 技術開発機構における PEFC の研究開発状況と実用化に向けた技術 開発ロードマップ(網治：新エネルギー・産業技術総合開発機構)..... 9-18 水素貯蔵材料開発の現状と課題(栗山：産業技術総合研究所)..... 9-25 燃料電池自動車の開発状況(木崎：トヨタ自動車)..... 9-31 燃料電池自動車の開発(坂・篠原・吉永：日産自動車)..... 9-37 EV/HEV 用モータの最新技術(足利：明電舎)..... 9-43 最新のハイブリッド乗用車(松本・石倉：トヨタ自動車)..... 9-49 キャパシタ応用による高効率ハイブリッドトラック・バス (岡崎・佐々木：日産ディーゼル工業)..... 9-55 リチウムイオンキャパシタ(羽藤：富士重工業)..... 9-62 電動化車両の導入が与える電力需要への影響と CO₂ 排出削減効果 (日渡・岡野：電力中央研究所)..... 9-66</p>	<p>非接触急速誘導充電装置の研究開発と電動車両への導入 (紙屋：早稲田大学大学院，大聖：早稲田大学理工学術院， 高橋：昭和飛行機工業，成澤：交通安全環境研究所)..... 9-71 次世代自動車用電池に関する政府の取組み(伊藤：経済産業省)..... 9-78 8 輪駆動電気自動車 Elica(清水・江本・河上：慶應義塾大学)..... 9-83 電気自動車の挑戦(吉田・半田：三菱自動車工業)..... 9-89 新開発軽電気自動車とその実証実験 (荒井・吉井・櫻井・十川・西田：富士重工業)..... 9-95 小型電動コミュタスクータの研究 (本田・古田・畑中：本田技術研究所)..... 9-101 世界初の燃料電池ハイブリッド鉄道車両の開発 (古田・中神：東日本旅客鉄道)..... 9-107</p>
---	---

No.10 特集 進歩する繊維強化樹脂

複合材料の現状と将来の展望(川田・古挽：早稲田大学)……………	10- 4	CFRP 製品の低コスト化技術開発 (木村：国立高専機構東京工業高等専門学校)……………	10-63
日本の FRP 事情と今後の動向 (富山：ディーエイチ・マテリアル)……………	10-10	切欠きを有する金属含浸 C/C 複合材の強度 (森山：東レ，高雄・汪：九州大学)……………	10-70
日本における複合材料の最新技術動向(邊：日本大学)……………	10-15	自動車用水素燃料タンク(阪口・西脇・森・鈴木：サムテック)……	10-77
NEDO プロジェクト「自動車軽量化炭素繊維強化複合材料の研究開発」 ・「自動車軽量化炭素繊維強化複合材料の研究開発」の概説 (山口・北野：東レ)……………	10-21	天然繊維を用いた複合材料の自動車への応用 (藤井・大窪：同志社大学)……………	10-83
・ハイサイクル一体成形(山口：東レ)……………	10-26	可視光による複合材硬化プロセスの開発(本田・萩原・嶋貫：富士重工業， 荒井・夏目：東レ，石川：宇宙航空研究開発機構， 榎本：次世代金属・複合材料研究開発協会)……………	10-91
・安全設計技術(邊：日本大学，濱田：京都工芸繊維大学大学院， 八角：日産自動車)……………	10-32	革新的軽量複合材主翼構造の開発 (原田・田中・山口・石川・平木・岩井：富士重工業)……………	10-96
・異種材料との接合技術 (佐藤：東京工業大学，高野：日産自動車)……………	10-40	欧州・北米・環太平洋地域の FRP リサイクル (野間口：強化プラスチック協会，中川：松下電工)……………	10-102
・リサイクル技術—解体性接着剤— (岸：兵庫県立大学大学院，佐藤：東京工業大学)……………	10-43	廃 FRP の分解とリサイクル技術(佐野・唐：静岡県立大学)……………	10-109
・マテリアルリサイクルと LCA(高橋・鶴沢・大澤：東京大学大学院， 北野・山口：東レ，白井：日産自動車)……………	10-47	リサイクル樹脂を使用した商用車用内装部品の開発 (浅利・山本・深澤・森：いすゞ自動車，喜多：宇部興産)……………	10-114
樹脂バックドアモジュールの開発 (岩田・渡辺・鈴木：日立化成工業)……………	10-52		
自動車内装部品の軽量化する膨張性スタンパブルシート (荒木・鈴木：JFE ケミカル)……………	10-57		

No.11 特集 自動車のエネルギー事情と新燃料技術

石油資源の現状と課題(永田：日本エネルギー経済研究所)……………	11- 4	FAME を燃料とするディーゼルエンジンの技術開発 (山根：滋賀県立大学)……………	11-61
アジアにおける自動車普及と自動車燃料需要 (湊：日本自動車研究所)……………	11-10	GTL 燃料のエンジンへの適用技術 (辻村・後藤：産業技術総合研究所)……………	11-67
バイオエタノール燃料の製造技術 (澤山・遠藤・矢野・坂西：産業技術総合研究所)……………	11-16	小型中型 DME トラックの開発 (瀬戸・徳丸・高瀬：いすゞ中央研究所)……………	11-74
次世代バイオディーゼル燃料の開発(小山：新日本石油)……………	11-22	大型 DME 自動車の開発 (佐藤：交通安全環境研究所，中村：日産ディーゼル工業)……………	11-81
GTL 燃料の製造技術と今後の展開 (大澤：日本 GTL 技術研究組合)……………	11-27	DME 利用 1 250 kW 級ディーゼル機関の研究開発 (増田・佐藤：ダイハツディーゼル， 吉田・清水：JFE エンジニアリング)……………	11-87
石炭ガス化技術の最新動向(森下・宝田：群馬大学大学院)……………	11-33	水素エンジンの最新研究動向(塩路：京都大学大学院)……………	11-93
水素の製造，貯蔵及び輸送技術(秋葉：産業技術総合研究所)……………	11-38	天然メタンハイドレート資源化の最新研究動向 (安田：石油天然ガス・金属鉱物資源機構)……………	11-99
エタノールに対応するガソリンエンジン技術 (中田・内海・太田・川竹：トヨタ自動車)……………	11-43		
ETBE 及びエタノール混合ガソリンが車両運転性，排出ガスに及ぼす影響 (渡邊：新日本石油)……………	11-49		
エタノール混合ガソリンの水分影響調査 (野本：昭和シェル石油)……………	11-55		

No.12 特集 滑らかに走る

滑らかに走るための技術と展望(山中：東北大学大学院)……………	12- 4	トラックにおける AMT 技術(古賀・林：いすゞ自動車)……………	12-58
クラッチにおける円滑電動技術の変遷(上原・岩瀬：エクセディ)……	12- 9	モータサイクル用自動化マニュアルトランスミッションの開発 (竹内・小杉・善野：ヤマハ発動機)……………	12-64
ハイブリッド車用 CVT (藤本・太田・江口・伊藤：本田技術研究所)……………	12-15	二輪車用電子制御ベルト式 CVT システム (石川・松平・森田：本田技術研究所)……………	12-69
インプットリダクション方式 3 軸ギヤトレイン CVT の開発 (嶋本・渡瀬・田中：ダイハツ工業)……………	12-21	スタッドレスタイヤの進化と最新技術(池田：住友ゴム工業)……………	12-74
軽自動車に適した CVT の開発(中野：ジャスコ)……………	12-28	自動調心ころ軸受特有の破損メカニズム (植田・植田：日本精工)……………	12-79
コンパクトカー向けの 7 速デュアルクラッチギヤボックス (ルードルフ・シェーファー・ダム・メッツナー・シュタインベルク ：Volkswagen AG)……………	12-32	JR 中央快速線の新型通勤近郊用電車(畑：東日本旅客鉄道)……………	12-86
横滑り防止装置(ESC)の普及(大津：ポッシュ)……………	12-41	●解説 アルコールインターロック装置の現状と課題 (渥美・池田：日本自動車工業会)……………	12-94
電子制御 4WD システムによる“滑らかな走り”の実現 (鈴木・土屋：トヨタ自動車)……………	12-46	自動車の国際基準調和に向けた計測精度管理の提言 (吉田・齊藤・田中：産業技術総合研究所)……………	12-98
4 輪アクティブ操舵システムの開発 (片山・安野・種田・佐尾・今村・関・佐藤：日産自動車)……………	12-52		

技術会通信

年頭のご挨拶(大久保：会長).....	1- I	個人所有から共同利用へ：サステナブル社会へのカーシェアリング (川口：立命館大学).....	8- I
「ものづくり」と自動車技術会(鷺頭：技術担当理事).....	1- II	自動車技術会の活動について思うこと (小林：会計担当理事).....	8- II
ものづくり・ひとづくり(林：金沢大学).....	2- I	地球環境の未来のために(大橋：川崎重工業).....	9- I
東北支部長に就任して—地域特性に合わせた活動を目指して— (大和：東北支部長).....	2- II	「人とくるまの共創社会」と技術会議のあり方 (塩路：技術担当理事).....	9- II
ものづくり力を考える(水嶋：トヨタ車体).....	3- I	目覚めよ DNA ～すべてはここから始まる～ (澤岡：大同工業大学).....	10- I
標準化、規格化の重要性について(萩原：規格担当理事).....	3- II	関西支部長に就任して(松本：関西支部長).....	10- II
我が国の自動車産業の先見性(仙道：山形大学).....	4- I	人とクルマと社会を「つなぐ」(矢崎：矢崎総業).....	11- I
技術者への期待(橋本：編集担当理事).....	4- II	熱き戦いを経験し巣立つ若者たちへ —第5回全日本 学生フォーミュラ大会を終えて— (高原：総務担当理事，全日本 学生フォーミュラ大会委員長).....	11- II
技術立国を目指して(馬田：JFE スチール).....	5- I	モノから入る教育の実践(荒木：静岡理科大学).....	12- I
自動車技術会活動への参画を(久村：総務担当理事).....	5- II	持続可能社会に向けての規格・標準化の推進 (藤森：規格担当理事).....	12- II
科学技術創造立国を担う科学技術系人材養成 (若林：国土館大学).....	6- I		
九州支部とカーアイランド九州(村瀬：九州支部長).....	6- II		
ソフトウェア技術とその“人財”育成 (ステファン・ストックナー：ボッシュ).....	7- I		
自動車技術会のグローバルな貢献への想い (太田：国際担当理事).....	7- II		

創立 60 周年特別企画 座談会

「2030 年の自動車に期待するものは？」 (澤田：日産自動車，加藤：豊田中央研究所，神本：東海大学， 萩野：元本田技研工業，館内：日本 EV クラブ).....	1	(下村：日産自動車，前田：スズキ，佐藤：ダイハツ工業， 高澤：富士重工業，岩崎：日野自動車，内藤：日産ディーゼル工業， 小熊：産業技術総合研究所，館内：日本 EV クラブ).....	7
(大内：北海道工業大学，白石：山形大学，林：明星大学大学院， 石川：名城大学大学院，土田：同志社大学大学院，橋本：熊本大学大学院， 館内：日本 EV クラブ).....	4	(田中：トヨタ自動車，山野：本田技術研究所，山本：マツダ， 中川：三菱自動車工業，松尾：三菱ふそうトラック・バス， 北島：いすゞ自動車，草鹿：早稲田大学，館内：日本 EV クラブ).....	10

創立 60 周年記念特別講演

Let's Progress Together(豊田章一郎：トヨタ自動車).....	9- 4
--	------

技術の窓

軽自動車の役割(鈴木：スズキ).....	1-2	ラリーの世界とパワーユニットの進化 (工藤：スバルテクニカインターナショナル).....	9-2
底力あるエンジニア—自信と謙虚—(金澤：マツダ).....	2-2	自動車はすばらしい それを作った人間はもっとすばらしい (萩野：前会長).....	10-2
車社会の将来(猪岡：東北大学).....	3-2	ものづくりの人材育成(中島：産業技術総合研究所).....	11-2
イノベーションに対する大学の役割(常本：北見工業大学).....	4-2	ディーゼルは明日へ(森：三菱ふそうトラック・バス).....	12-2
大型車を取り巻く環境と技術(鍋島：日産ディーゼル工業).....	5-2		
“もののはれ”と“ものづくり”(町田：日本工業大学).....	6-2		
実験の前提とその進め方(藤本：同志社大学).....	7-2		

超の世界

国内最大級の風力発電システム(上田：三菱重工業).....	1-92	脳にあるナビゲーションシステム(佐藤・泰羅：日本大学大学院).....	6-122
超精密ナノ加工機(伊藤：ファナック).....	2-105	光触媒超親水性技術(岩田：TOTO).....	7-108
空中に 3D 映像を描く(木村・浅野：バートン，内山：慶應義塾大学， 鳥田・欠端・佐々木・木村：産業技術総合研究所).....	3-99	超簡単構造で超高速・超精密位置決め直線駆動装置の トンネルアクチュエータ(金：日立製作所).....	10-119
カラーコンフォートメーター—心理特性を組み込んだ色彩の快適度計測器— (佐川：産業技術総合研究所).....	4-110	衝撃吸収プラスチック(井上：山形大学).....	11-104
マイクロバブルから作る中空マイクロカプセル (竹村：産業技術総合研究所).....	5-85	超高純度塩の製造技術開発(垣田：産業技術総合研究所).....	12-92

スポットライト

ブリズムアンダミラーの開発(南：本田技術研究所).....	1-94	ヒルスタートアシストシステム (田中・櫻井・渡邊：本田技術研究所).....	6-124
魔法のディスプレイ「デュアルビュー液晶，トリプルビュー液晶」 (福島・藪田・高谷：シャープ).....	2-114	内航・大型革新船4隻の就航(加藤・柴田：トヨタ輸送).....	7-110
超高作動角(54°)固定式等速ジョイント(TUJ) (中川・星野・船橋：NTN).....	3-108	Emotional(エモーショナル：情動)分析ソリューション (山内：NTTラーニングシステムズ).....	9-114
フロントデファレンシャル一体型トルセンーツインデフー (中島：豊田工機トルセン).....	4-119	LEDヘッドランプ(佐々木：小糸製作所).....	10-121
ブドウポリフェノールフィルタの開発(永山・吉浪：日産自動車)...	5-110	新しい交通信号制御システム(小林：住友電気工業).....	11-106
		差分データを用いた地図更新技術(山中：本田技術研究所).....	12-104

匠の技

カーモデラー(石川：富士重工業).....	1-98	高級車の塗装品質を造り込む(河村：トヨタ自動車).....	7-114
小径テーパー深穴加工技術の開発(牧・中西：デンソー).....	3-107	日本のモノづくりを支える仕上げの技 (伊東：ホンダエンジニアリング).....	9-113
自動車部品の品質信頼性・生産性を支える「仕上げ」技術 (原田：日立製作所).....	5-112	自動変速機の実験計測(赤坂：日産自動車).....	11-110

規格委員会活動レポート

車体・シャシ部会の活動報告(永山・龍田：いすゞ自動車).....	2-116	ブレーキ部会液圧ブレーキ分科会の標準化活動の紹介 (安部：日産自動車，安実：制研化学工業，飯島：アドヴィックス， 辻井：シーシーアイ).....	9-116
2006年度フィルタ関係 ISO 国際会議参加報告 —原動機部会フィルタ分科会 規格活動への取組み— (小平：ジーエムアイ・ディーゼル・エンジニアリング).....	3-110	車体・シャシ部会の活動報告 (永山：いすゞ自動車，楠：トヨタ自動車，島田：富士重工業).....	10-123
2006年度の材料部会における標準化活動 (近藤・鹿島：富士重工業).....	4-121	ベルト・プーリに関する国際標準化活動の歴史 (渡邊：本田技術研究所).....	11-108
二輪自動車のH点の決め方の活動(徳永：ヤマハ発動機).....	5-113	次世代統一前面衝突ダミー THORの開発動向 (増田：トヨタ自動車).....	12-106
車両性能部会 2006年度の国内・国際標準化活動の紹介 (池上：トヨタ自動車，木戸：マツダ，草間：トヨタ自動車).....	6-126		
自動車マルチメディアインタフェース規格の国際標準化活動 (佐藤：同志社大学).....	7-112		

技術会議活動レポート

航空機の開発現場から(興膳：中京大学，関本：三菱自動車工業， 猪野：川崎重工業，服部：スズキ).....	1-96
---	------

出版案内
日英中自動車用語辞典 図表改訂版発刊！

問合せ先：販売チーム 吉村
E-mail: book@jsae.or.jp Tel. 03-3262-8215

—日英中3カ国語による自動車用語辞典—

好評の日英中自動車用語辞典は，図表118点を追加し，細分化された図表によりさらに詳しく，よりわかりやすい辞典になりました。中国へ進出している企業の方必携です。

発行：2007年12月
内容：収録語数約22,500語(ひらがな・日本語・英語・中国語)
巻末に図表解説収録
英和索引付
体裁：B6判/1,095ページ/2色刷/ビニールクロス表紙/ケース付き
価格：定価：7,350円(消費税込み) 送料：750円
会員価格：5,880円(消費税込み) 送料：750円



申込方法等詳細は，本会ウェブサイトをご参照下さい。
【URL】 <http://tech.jsae.or.jp/hanbai/>